

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 263 号	氏名	馬 玉華
学位審査委員	主 査 伊藤 敬 副 査 近藤 宇史 副 査 永山 雄二		
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、遺伝子治療を目的とした導入遺伝子の発現を増強させる化合物を同定し、さらに導入遺伝子が効果的に発現する様に、発現ベクターの構築を試みたもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 放線菌の産物を用い、HSV-tk 遺伝子プロモーターの転写活性化を指標として、導入した遺伝子の発現を増強させる因子をカラムクロマトグラフィーにより検索した。さらに増強因子による導入遺伝子発現増強が効率よく行なわれるためのベクターをデザインしようとしたもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、放線菌株ライブラリーの中から増強因子としてヒストン脱アセチル化酵素阻害剤であるトリコスタチンA (TSA) を同定した。さらに同定した TSA による導入遺伝子発現増強が効率よく行なわれるための新奇の発現ベクターを作成できた。このシステムを遺伝子治療へ応用することが期待される。</p> <p>以上のように本論文は遺伝子治療研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			